

特定非営利活動法人  
**ちば経営応援隊**

活動の記録 第6報

2016年4月～2017年3月

**私たちは企業の経営力アップをお手伝いします！**

企業支援事例	君津のパン屋さん プレツェル 様 ニホンハンダ株式会社 様 プラネットノア企業組合 様	… P2 … P3 … P4
自治体支援事例	船橋市『船橋創業実践塾』の受託	… P5
2016年度事業報告		… P6
2017年度事業計画		… P7
法人紹介、理事長挨拶		… P8

**トピックス**

**IT経営カンファレンス2017 in 東京東&千葉 開催**

～自社の働き方を見直し、業績に繋げる～(ちば経営応援隊初企画)

**概要:** 東京都東地区(江東区、墨田区、葛飾区、江戸川区等)と千葉県に所在する中小企業のIT経営の実践事例の紹介を通じて、中小企業経営のスピード化や効率化を検討し、IT経営の最適解を模索します。参加される中小企業の経営者や業務管理者の方々が、自社やご自身の担当業務の業績向上に繋がるよう、最新テクノロジーや国の働き方改革などの施策から動機づけのお仕着せで留まることなく、自社やご自身の経営や業務の課題解決、IT経営支援へ向けた新たな気づきのアプローチとなるような企画内容です。

参加者は、東京都東地区及び千葉県内にて中小企業を経営される方、業務を管理される方をはじめ、当地域内の産業支援センター、商工会議所や商工会、金融機関などの中小企業経営支援機関のご担当者の方々、ITコーディネータ等の専門家の方々を想定しています。

**実施時期:** 2017年12月5日(火) (予定)

**実施場所:** 船橋市内 (予定)

# ちば経営応援隊による企業支援事例 1

## 千葉県専門家派遣事業を最大限に活用、Excel活用の販売管理

### 君津のパン屋さん プレッツェル

代表者 : 山田 智  
所在地 : 千葉県君津市南子安1-7-22  
社員数 : 2名  
URL : <https://www.kimitsu-panyasan.biz/>  
事業内容 : 食料品製造業(パンの製造と販売)  
担当ITC : 浅井鉄夫、齋藤謙一郎



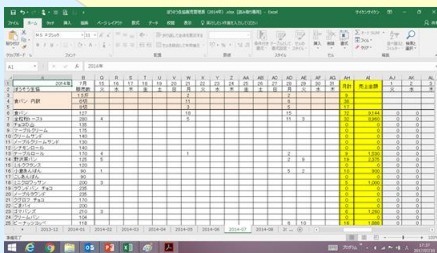
### ご支援のきっかけと課題

プレッツェル様は君津市で「パン職人の店」と銘打って、こだわりのパンの製造販売をされています。君津市には特徴のあるパン屋さんが多く、プレッツェル様は現在「全粒粉パン」を主力商品にされています。君津商工会議所からの紹介で、2014年2月に浅井が訪問し、千葉県の専門家派遣事業を活用したホームページ開設のご支援を始めることにしたのがきっかけでした。

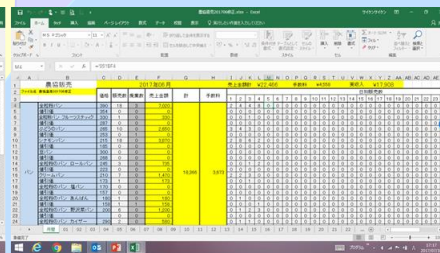
ちょうどその頃、プレッツェル様は「ぼうそう生活協同組合」への委託販売、「和蔵酒造」(君津市)との共同開発商品の和蔵酒造店舗での販売など、他社と連携した販売を開始したばかりで、袋に貼るバーコード付きのラベル印刷や、商品の販売管理、請求書作成(奥様が月初めに手作業で処理)も課題でした。

### 支援内容と採用システムおよびその導入効果

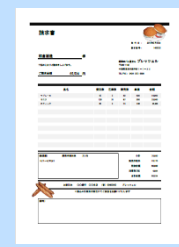
そこで、齋藤が加わり、みんビズ(当時。現在の「はじめてWeb」の前身)を用いたホームページの構築、販売管理と請求書発行のためのExcelフォームの作成、ラベル印刷ソフトの紹介、などのご支援を行いました。合わせて、老朽化していたパソコンやプリンターの交換、Dropboxの導入など、IT環境の整備もご支援しました。販売チャンネルごとに、取り扱い商品や販売代金の精算方式が異なることから、Excelフォームそれぞれ別のものを作成して提供しました。



ぼうそう生協の販売管理



農産物直売所の販売管理



和蔵酒造への請求書

その後、プレッツェル様は、JAの農産物直売所での委託販売など、外部販売を拡大されるとともに、地域の生産農家などと協力した商品開発やイベントへの参画を積極的に行われています。また、従来は定休日は週2日でしたが、現在は週3日にして、店舗販売から外部販売に力点を移されています。取り扱い商品も単価が高めで、日持ちの良いものに重点を置いて、少し絞るようになっています。

JAの農産物直売所の販売に関しては、1時間ごとに、販売数がメールで報告されてきます。プレッツェル様では、販売動向を見て、品薄商品については追加で製造して届けるなどの判断をされています。そのメールをどこに居ても見れるよう、タブレットを導入されました。さらには、タブレットでExcelを直接更新できるよう、Excelアプリも導入されました。奥様の携帯電話もスマホに変えて、農産物直売所からのメールや販売管理のExcelを直接スマホで見れるようになり、プレッツェル様のモバイル環境が整いました。これらにより、農産物直売所での売り上げは相当に伸びたとのことです。

ホームページに関しては、構築後まもなくブログを開始され、その後、Facebookにも参加され、協力生産農家等の仲間間で情報共有と販促活動が行われています。

# ちば経営応援隊による企業支援事例2

## 基幹生産管理システム刷新のRFP作成とベンダー選定を支援

### ニホンハンダ株式会社

代表者 : 浅見 真  
 所在地 : 東京都墨田区太平1丁目29番地4  
 工場 : 千葉県船橋市習志野4丁目6番1  
 創業 : 1910年(明治43年)  
 社員数 : 約100名 資本金:2,436万円  
 URL : <http://www.nihonhanda.com/>  
 事業内容 : 「はんだ」の製造・販売  
 担当ITC : 浅井鉄夫



ニホンハンダ(株)船橋工場

### プロジェクトの概要

ニホンハンダ株式会社は東京都に営業拠点、船橋と市原(姉ヶ崎)に生産拠点を持つ企業です。創業は約100年前で、電子部品等の結線に必要な「はんだ」を製造・販売しています。

製品は客先の要望や指定で多種多様です。はんだ合金の組成の違いや、フラックス(はんだ付け促進剤)の種類などが、受注時に指定されます。環境対策上、鉛の含有については細心の配慮が必要です。はんだ合金の配合・融解工程から、製粉、押出、ペースト(糊状化)、成形、検査などの工程があります。

3年前(2014年)に、多種類の製品に対応する生産管理・原価管理・品質保証に対応することを目指して、会社業務全体を見直した結果、長く活用してきた既存システムの更新時期に合わせ、コード体系の再編と基幹生産管理システムの刷新を図ることに決めました。

### ご支援のきっかけと課題

2014年秋に市原市の経営相談員が巡回訪問で姉ヶ崎の関係会社からシステム化の話の相談を受け、提案依頼書(RFP)を作成するのに不安があることの相談を受けました。相談員は自グループで支援を考えましたが、ITコーディネータ(ITC)がその専門家であることを思い出し、かねてからの知り合いである浅井に連絡がきました。

ITCプロセスガイドライン(PGL)に則り、プロジェクトの目的・範囲・希望日程・システム機能要件や非機能要件などを約4ヶ月でまとめました。

千葉県産業振興センターの専門家派遣事業や東京都の公的支援を受け実施しました。

### NEXT100プロジェクト導入日程

NEXT100 プロジェクト	2015年				2016年				2017年			
	10	1	4	7/10	1	4	7/10	1	4	7/10		
システム選定	←											
システム導入・ 検証	→											
システムテスト・ 確認	→											
マスター・データ 整備確認	→											
本稼動	→											

(参考)NEXT100プロジェクト: 次の100年を支えるプロジェクト

### RFPと提案書の評価プロセス

2015年3月にベンダー5社(パッケージ4社 開発1社)にRFPを説明し、約1ヵ月後に提案書を受領しました。

書類審査により、RFPに対する提案内容・費用の妥当性・導入日程・支援体制等から2社に絞込みました。5月に社長以下全役員に対して詳細な説明会を開催し、役員全員があらかじめ設定された採点項目にしたがって採点し集計されました。

合わせて、価格・支払条件等の契約内容の提示を受け、再度役員会にて汎用性のあるパッケージを選択しました。



# ちば経営応援隊による企業支援事例3

## 地方創生加速化交付金を活用し、 “四街道”交流移住コンシェルジュ事業を展開

### プラネットノア企業組合

代表者 : 齋藤芳徳(理事長)、須藤利雄(監事)  
: 大橋広史(理事)、横山武(理事)  
所在地 : 「icoba 四街道一丁目」  
千葉県四街道市四街道1-20-4  
URL : <http://planetnoah.jp/>  
事業内容 : 飲食業  
担当ITC : 徳永雅彦、杉浦敬三、吉田直美



### ご支援のきっかけと課題

四街道エリアにおいて、生活弱者(独居老人、障害を持った人たち)の増加、子供の遊び場の減少などを見てきた4人のメンバーが、「彼らが安心して暮らしていけるよう見守っていきたい」との思いから、四街道市の協力のもと、印旛地域全体を巻き込んだ交流・移住の活性化および駅前中心市街地の活性化を目的に事業を計画し、地方創生加速化交付金の事業に採択されました。

事業の開始には至りましたが、本業は広告印刷業、鶏肉店、燃料店というメンバーでしたので、事業を推進するための経営方針・事業計画の立案、交流会・研究会の推進など、専門家の支援が必要と考え、四街道市の助言のもと、杉浦、吉田、徳永が支援に取り組みました。



### これまでの支援内容

本事業は、以下の4つの柱をメインに推進されました。

- (1) 印旛のアンテナショップ「icoba(いこば) 四街道1丁目」の設置および運営
- (2) 交流・移住支援センター及び無料宿泊所の開設
- (3) いんば地域交流会・移住研究会
- (4) 四街道市における交流・移住を考える会

この中で、当NPOでは次の支援を実施しました。

- ◇プラネットノア企業組合 設立支援(法務、労務、税務に係る相談先等のアドバイス)
- ◇プラネットノア企業組合 経営理念・事業計画策定支援  
事業ドメインにおけるSWOT分析、経営戦略策定。アンテナショップ事業、事業計画策定支援。  
経理、会計処理に関するアドバイスなど。
- ◇四街道における交流・移住を考える会 運営支援

今後は、交付金終了後の事業運営の推進(アンテナショップの黒字化)、食材・イベントパートナー開拓、地域交流の活性化と重要な課題が続いていきますが、引き続き支援を続けて行きたいと思えます。

# ちば経営応援隊による自治体支援事例紹介

## 船橋市 『船橋創業実践塾』 の受託

### 船橋市

ご担当部署：経済部 商工振興課  
 所在地：千葉県船橋市湊町2丁目10番25号  
 URL：http://www.city.funabashi.lg.jp/  
 総人口：622,890人(平成27年国勢調査結果(確報値))  
 世帯数：272,432(同上)  
 担当ITC：〈提案/運営〉浅井 鉄夫、川名 正幸



(ふなばし産品ブランドPRキャラクター 目利き番頭 船えもん)

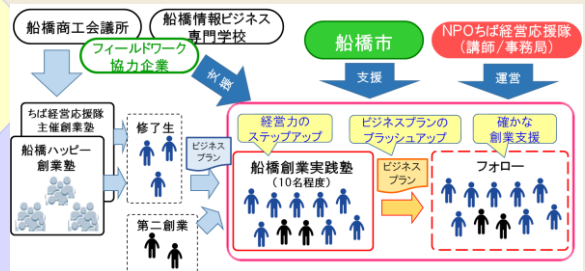
〈講師〉川井 久、小早川 渡、田中 孝典、飛田 宏紀、諸戸 将人

### 提案から受託に至るまでの経緯

船橋創業実践塾は、市の商工業戦略プランの一つとして、「船橋ハッピー創業塾」等の修了生を対象に、創業を確実にするための施策として企画されました。平成28年6月24日にプロポーザル実施が公告され、8月に提案書を提出し、9月のプレゼンテーションを経て、10月6日に受託することができました。

受託に当たっては、我々の付加価値である以下のプログラム内容と構成が高く評価されました。

- (1) 企業訪問による先輩経営者へのヒアリングを通じた事業モデルのスタディ
- (2) Webマーケティング等の最新のIT活用事例紹介
- (3) クラウド会計やホームページ作成のIT活用実習
- (4) 自己の事業モデルの見直しと掘り下げ



船橋創業実践塾の全体概要

### 創業実践塾の概要と運営

11月からの募集に対し8名の応募があり、1月7日のスタートから、左表のスケジュールのように毎週土曜日計10回の開催と、中身の濃い内容となりました。

前半の講義の中では、チームでの演習/発表を盛り込み、SWOT分析やホームページ作成演習にも取り組んでいただくなど、受講者アンケートでも高い評価をいただきました。

後半の企業訪問では、チームを二つに分け、(株)ツインズ様、(株)クレビュート様を訪問し、事業モデルのスタディに加え、先輩創業者としての経営への熱い想いを伺うことができました。最終日は、ブラッシュアップされた事業計画を受講者それぞれが発表し、修了式では基準を満たした7名の受講生に、松戸 徹船橋市長名での卒業証書が授与されました。

市への報告書提出時には、改めて今回のプログラム内容について高い評価をいただき、また平成29年7月11日には、船橋市のホームページに『創業実践塾卒業生支援補助金』の発表が掲載され、市としてのフォロー施策に取り組まれています。

日程	カリキュラムの主な内容	当日担当講師
第1日 1月7日	AM オリエンテーション、自己紹介	浅井 鉄夫
	PM 各自のビジネスモデルの紹介	川井 久
	PM 創業後の自社の経営分析	田中 孝典
第2日 1月14日	AM 会計・財務 実践 (実習)	小早川 渡
	PM 財務分析・評価 (ワークショップ)	諸戸 将人
第3日 1月21日	AM 最新のICTの活用事例	飛田 宏紀
	PM マーケティング	諸戸 将人
第4日 1月28日	AM HP、SNS、Webの活用 (実習)	飛田 宏紀
	PM Webマーケティング	
第5日 2月4日	AM ビジネスモデルキャンパスの作成	浅井 鉄夫
	PM 企業訪問のガイダンス	川井 久
第6日 2月18日	AM 企業訪問 #1	浅井 鉄夫
	PM ヒアリングのまとめ(グループ討議)	川井 久
第7日 2月25日	AM 企業訪問 #2	浅井 鉄夫
	PM ヒアリングのまとめ(グループ討議)	川井 久
第8日 3月4日	AM 企業訪問 #3	浅井 鉄夫
	PM ヒアリングのまとめ(グループ討議)	川井 久
第9日 3月11日	AM 発表準備 (グループ作業)	浅井 鉄夫
	PM 訪問企業のビジネスモデル発表	川井 久
第10日 3月18日	AM 自らのビジネスモデルの発表	浅井 鉄夫
	PM 自らのビジネスモデルの発表	川井 久
	PM 修了式、クロージング	田中 孝典



修了式での記念撮影



ツインズ社長 梶原 隆司 様



クレビュート社長 小菅 寿美 様



# 昨年度の活動実績～2016年度事業報告

## 2016年度の活動を振り返って

2015年度に引き続き、地域創業促進事業を受託し、10名の創業予定者を対象に「創業スクール」を開講しました。また、新たに船橋市の「船橋創業実践塾」事業を受託し、企業訪問含む実践的な研修を企画・運営しました（詳細はページ5参照）。

ITコーディネータ資格取得のためのケース研修に関しては、2回開催を計画しましたが、残念ながら受講希望者が少なく、開講には至りませんでした。

新たな取り組みとして、四街道市のマチおこしプロジェクト「いんばの玄関口“四街道”交流移住コンシェルジュ事業」の支援業務を受託し、事業立ち上げの様々な局面で支援を行いました（詳細はページ3参照）。

情報処理推進機構（IPA）主催の中小企業情報セキュリティ講習能力養成セミナーを受託し、実施しました（2016年7月6日、於船橋商工会議所、受講者86名）。当法人の会員も20名が参加し、セキュリティ・プレゼンターとなりました。

2016年度もマイナンバー・情報セキュリティ対策のテーマを中心に、千葉県内の様々な地域で、経営者等向けのセミナーを開催しました。

会員の知識・経験・技量の向上と情報の共有を図るために、2016年度も定期的に理事会と会員連絡会及び研修会を開催しました。

## 1. 経営者向けセミナーと企業支援

千葉県内各所の商工会議所・商工会と連携して、マイナンバー対策を含む中小企業向け情報セキュリティセミナーを開催したほか、コラボ産学官千葉支部（運営：千葉信用金庫）のIT経営実践セミナーの講師を務め、合わせて延べ13カ所、約180名（うち9カ所、約120名はITリテラシー向上対策部会との共同開催）の経営者等の参加を得ました。

個別企業に対しては、ミラサポや千葉県の専門家派遣制度などを活用して、会員個々が精力的に支援活動を行っています。経済産業省「攻めのIT経営中小企業百選」の応募申請をご支援し、見事選ばれた企業もありました。



コラボ産学官千葉支部 IT経営実践セミナー風景

## 2. ITコーディネータ向けセミナー

当法人の総会記念講演会（2016年6月18日、於船橋市西部公民館）を一般のITコーディネータにも開放し、当法人の会員を含め計29名が受講しました。

- |               |        |                       |
|---------------|--------|-----------------------|
| • 千葉県商工労働部    | 二川健一郎様 | 平成28年度ちば中小企業元気戦略      |
| • 経済産業省関東経済局  | 馬場聡様   | 平成28年度のシニア人材活用事業の展開   |
| • 千葉県産業振興センター | 井口章様   | 千葉県よる支援拠点の実績と平成28年度計画 |
| • 中小企業庁       | 鈴木勇人様  | 中小企業庁支援事業について（意見交換）   |

IT経営事例セミナー（2017年1月22日、於船橋市海神公民館）を開催し、31名が受講しました。

- |                    |       |                        |
|--------------------|-------|------------------------|
| • 国際大学GLOCOM主幹研究員  | 小林寛三様 | ビットコインのしくみと金融分野へのインパクト |
| • 理化学研究所研究員        | 木暮繁様  | 交通インフラ保守のIT化           |
| • (株)ファンテック代表取締役社長 | 竹内淳一様 | 生体の質感造型で医療に貢献          |

当法人の活動報告会（2017年3月18日、於船橋市海神公民館）を開催し、22名が出席しました。

## 3. 自治体支援

千葉県の「平成24年度連携・協働による地域課題の解決モデル事業」として採択されて始まった、津田沼商店街（通称「ワイがや通り」）を中心とする地域の活性化活動を、引き続き支援しました。地元商店会、連合町会、住民有志が主体となって活性化活動を行っており、各種イベント等の活動のほか、昨年度は京成津田沼駅付近を中心とする店舗マップ（WAIGAYAマップ）が制作・配布されました。

千葉県地域IT化推進協議会に参画し、ITリテラシー向上対策部会を主催して運営しています。2016年度も、情報セキュリティセミナーと組み合わせるなどの形で、県内9カ所で企業向けと住民・団体向けのマイナンバー対策セミナーを開催し、延べ約120名が受講しました。

# これからの活動予定～2017年度事業計画

## 事業方針

NPO法人ちば経営応援隊は、豊かで暮らしやすい地域社会の創出と質の高い市民生活の実現に一層貢献するべく、前年度事業を踏まえつつ2017年度はさらに事業活動を強化します。

また法人としての組織基盤を強固なものとするために、法人の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員数の増加と会員の活動領域の拡大を図ります。

## 1. 経営者向けセミナーの開催と企業支援

情報処理推進機構(IPA)、ちばしんきんコラボ産学官(運営:千葉信用金庫)、各地商工会議所・商工会、千葉県地域IT化推進協議会と連携して、中小企業経営者向け等のセミナーを積極的に開催します。昨年度に引き続き「改正個人情報保護法への対応」「サイバーセキュリティ、ランサムウェアなどウイルス対策を含む情報セキュリティ」を中心とした内容とするとともに、新設された「セキュリティ・アクション」のマーク取得の促進を図る計画です。個別相談を通じて、当法人の会員がご支援する企業を増やします。

さらに会員支援企業のフォローアップのためのIT相談事業の登録会員の拡大を図ります。

## 2. ITコーディネータ育成のケース研修

ITコーディネータ資格取得に必要なケース研修を、本年度も船橋情報ビジネス専門学校との共催の形で予定し、開催実現に向け積極的な取り組みを行います。

第1期 7月～ 8月 船橋 (開催中止)

第2期 12月～ 1月 船橋



中小企業情報セキュリティ講習能力養成セミナー風景

## 3. 創業実践塾

本年度も船橋市より創業実践塾事業の受託を目指します。

## 4. 市町村との連携・協働と自治体支援

県民のさらなるITリテラシー向上を目指して千葉県地域IT化推進協議会のもとに設けられた「ITリテラシー向上対策部会」を通じて、住民や企業における「改正個人情報保護法とマイナンバー制度」をテーマとした対策セミナーの実施、自治体職員・教職員向けメールマガジンの発行、さらに小学校教育へのプログラミング教育導入等の課題を踏まえつつ、学校教育におけるICTの活用強化を目指し、山武市教育委員会等と連携して具体策の研究、を行います。

引き続き、習志野市並びに地域住民が進めている「ワイがや通り活性化」活動に協力します。また、この活動のためのホームページ等の運営をご支援します。

本年度は、自治体からの事業受託に積極的に取り組みます。

## 5. 会員の知識・技量の向上

会員間の情報共有と企業支援の専門家としての知識・技量の向上を目指す目的で、本年度も月次で会員研修会を実施します。研修においては持ち回りで講師を務めるほか、時には外部講師による研修も予定します。また情報セキュリティ分野に関しては、セキュリティマネジメント資格のビジネスへの適用など、研究会活動をより実践的なものに発展していきます。

ITコーディネータ向けのセミナーについては年2回の開催を予定します。自治体CIO補佐の業務実態などと、会員による企業支援の事例等を中心に発表する予定です。

## 6. 広報

当法人ホームページのさらなる充実を図るほか、企業支援の有効なツールとして新たなサイトを構築することを検討します。また、取材受け入れへの協力に加えて、会員支援先企業等の知名度向上にも協力し、国・県・市町村等の施策や商工会議所・商工会・ITコーディネータ協会・情報処理推進機構(IPA)等の協力機関の活動方針に沿って支援していきます。

# 法人紹介

## 理事長挨拶

ITコーディネータ千葉ネットワークの中小企業支援プロジェクトを発展させ、ITコーディネータの実践力向上と支援実践を目指すNPOを結成して6年が経過しました。40名の仲間が集い、千葉県内のみならず東京都の一部でも活動を展開できるようになりました。多くの企業の方々や自治体・関連団体、さらに県内の商工3団体などと一緒に活動しています。

昨年度は船橋市からも事業を受託できました。皆様に厚くお礼申し上げます。今年度も活動をさらに発展させ地域企業のIT経営のさらなる実現を目指します。



理事長 浅井 鉄夫

## NPO法人ちば経営応援隊とは

私たち「NPO法人ちば経営応援隊」は、ITコーディネータ資格を有し、企業支援活動を実践している会員が集まった、経営全般とIT分野に明るい経験豊富な専門家集団です。会員数は約40名で、MBA、中小企業診断士、技術士、プロジェクトマネージャー（PMP）、情報セキュリティマネジメントを始めとする様々な情報処理技術者資格保持者など、会員が合わせもつ資格・技能も多様で、それぞれが得意分野を生かして互いに協力して企業の課題解決に臨む体制が整っています。

千葉県産業振興センターや商工会議所・商工会などの中小企業支援機関、金融機関などと連携して、主に千葉県内にて、①各種セミナーの企画開催・運営受託、②個別企業の支援（各種の専門家派遣あるいは訪問相談等を活用）、③IT利活用の普及推進を当法人の事業の柱としています。さらに、国（中小企業基盤整備機構など）や自治体（国・県・市町村）からの要請に基づき、地域の活性化や住民のITリテラシーの向上、支援人材の育成にも取り組んでおります。

現代は、企業経営においてもまた個人の生活においても、ITの利活用抜きでは済まない時代です。私たちは企業の経営者・従業員のみならず一般市民も対象に、IT利活用事例等の広報活動を行い、豊かで暮らしやすい地域社会の創出と質の高い市民生活の実現に寄与して参ります。

### 【法人概要】

正式名称:	特定非営利活動法人 ちば経営応援隊		
所在地:	千葉県船橋市		
役員体制:	理事長	浅井 鉄夫	
	理事	齋藤 謙一郎	事務局・広報担当
	理事	諸戸 将人	会計担当
	理事	川井 久	事業担当
	理事	稲垣 実	研修担当
	監事	早田 和男	
会員数:	正会員40名 (2017年4月1日現在)		
設立:	2003年9月 (途中活動中断。2011年4月より本格活動を再開)		
加盟団体:	特別非営利活動法人ITコーディネータ協会	届出組織	
	千葉県地域IT化推進協議会	特別会員	
	ちばしんきんコラボ産学官(運営:千葉信用金庫)	協力機関	

特定非営利活動法人

# ちば経営応援隊

<http://npo-chiba-keiei-ontai.org/>  
[otoiawase@npo-chiba-keiei-ontai.org](mailto:otoiawase@npo-chiba-keiei-ontai.org)